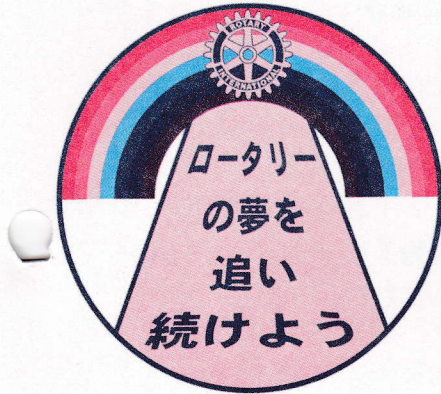




THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞

国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー



ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

ロータリー雑誌月間

第550回 平成11年 4月16日(金)

〔本日のプログラム〕

<p>1. 点 鐘</p> <p>2. ロータリーソング 「奉仕の理想」</p> <p>3. 食 事</p> <p>4. 会 長 の 時 間</p> <p>5. 幹 事 報 告</p> <p>6. 委 員 会 報 告</p> <p>7. 会 員 卓 話 浜田松太郎君</p> <p>8. 点 鐘</p>	<p>次 回 予 告</p> <p>★ 4月23日(金) クラブフォーラム</p> <p>★ 4月30日(金) 特別休会</p>
---	--

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会 長	加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	福井 輝文
事務局	宮崎県佐土原町大字下那珂3887-17 ☎880-0212	幹 事	吉田康一郎
	☎及びFAX 0985-73-7170	会 計	恒吉 正志
		会報委員	垂水 敏雄

第 5 4 9 回例会記録 (1999. 4. 9)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

4月2日の観桜会にお集まりいただきました皆さん、また準備をしていただきました親睦委員長をはじめ大変ご苦労さまでした。

まだ三分咲きの桜でしたが、今日あたりは満開になっているのではないかと思います。この日は例年にない暖かい観桜会となり、焼き肉を囲んでの楽しいひとときを過ごさせていただきました有り難うございました。さて4月はロータリー雑誌月間です。今夜の例会はロータリー雑誌プログラムとなっています。

ロータリー雑誌月間とはという事で、「ロータリー用語早わかり」を覗いてみますとこのように記載がありました。国際ロータリーの公式機関誌である「ザ・ロータリアン」あるいは世界27か国で刊行されている地域雑誌の購読と活用促進に役立つプログラムを行う月間。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及を図ることが目的である。RIの初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された、公式機関誌「ザ・ナショナル・ロータリアン」が発刊された1911年1月25日を記念して1月25日を含む1週間を雑誌週間としていたが1978-79年度から雑誌週間は4月に移され、1983-84年度

に特別月間として、4月が「ロータリーの雑誌月間」に指定された。

なお、「ザ・ナショナル・ロータリアン」は、1912年に現在の「ザ・ロータリアン」に改称された。とあります。

また「公式地域雑誌」とは、ロータリアンはその会員身分を保持する限り、RI公式雑誌「ザ・ロータリアン」またはRI理事会の指定する地域的なロータリー雑誌「ロータリーの友」などを、有料で購読しなければならないと標準ロータリークラブ定款第12条および国際ロータリー細則第20条で定めている。

RI理事会により「ロータリーの友」は1980年7月号から、日本のロータリークラブのための公式雑誌として指定されたとあります。

山脇プログラム委員長も良くロータリーの友を読みなさいと言われます、昨夜、市内で宮崎市郡7クラブの会長・幹事の定例会に函師パストガバナが同席されたお話のなかに地区リーダーシップ・プランと言う話がありましたが、これは、地区リーダーシップ・プランにより、各地区は数人のガバナー補佐を任命し、これらの補佐にガバナーの管理上の任務の多くを分担させることにより、地区の運営を再編することができる。詳しいことはロータリーの友1998年の4月号の18ページにあります、この様な雑誌からの情報を得ていれば、昨夜の話も良く理解できたのではないかと思います。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

1. 例会変更及び休会通知

- ① 4月20日(火)は夜間例会のため
時間 19:00~
場所 高岡温泉
「やすらぎの里」に変更
宮崎 RC

- ② 4月21日(水)「職場訪問例会」
の為、会場を日本健康(株)林場に変更

5月5日(水)は祝日の為、休会
小林 RC

2. 地区協議会出席者の確認について

福井 輝文君	恒吉 正志君
林 厚雄君	藤堂 孝一君
宮原 建樹君	伊東 忠寛君
徳丸 彰一君	江崎 富治君
加藤 仙之君	富高 秀典君
吉田康一郎君	池田 仁志君
梶田與之助君	浜田松太郎君
正岡 文郁君	

以上の皆さんを参加申し込みいたしました。

期日は5月9日(日)です。

当日は何台かの乗用車を出していただきまして、便乗して行きたいと思っております。

点鐘が10:00になっていますので7:00には佐土原を出発したいと思います。

協議会終了後、霧島温泉へ移動します。
当日、宿泊できない方は私 吉田まで申出て下さい。

翌日佐土原RCのゴルフコンペを予定しております。

奮って御参加いただきます様、お願い致します。

☆出席報告

委員長 宮原 建樹 君

会 員 数	26名
例 会 出 席 者	18名
出 席 率	69%
メークアップ者数	4名
修正出席率	85%
欠 席 者 名	郡司、神宮寺、柳田、山本

4月のセレモニー

1. 本人誕生祝い

郡司 武俊 君
垂水 敏雄 君

2. 夫人誕生祝い

浜田 操 さん

3. 結婚祝い

宮原 建樹 御夫妻
吉田 康一郎 御夫妻

以上の皆様 おめでとうございます。

☆人間の一生には

松原 泰道 著 「人生語録」より

クルマに乗っていても、青信号がずっとつづいてすすいと快適に走れるときと、信号機ごとに「赤」に出合うときがあります。

お互いの一生にも、大なり小なりそれに似たケースがあります。そんなときむやみに舌打ちしたりイライラするのは愚かです。

ちょっとフロントグラスを拭いたり、オイルの残りの分量をメーターでみる「間」に使うと、気分がおちつきます。

人生にも目に見えぬ信号機のある事実を、あなたは直感しませんか。赤信号は人を通さぬための意地悪からではない。人を安全に歩行させるためにあるのだ」と、誰か言っていました。何と名言ではありませんか。

白隠禅師（18世紀の禅の高僧）が「病気が人間を殺すのではない。煩惱（人間の心身を悩ませ苦しめる精神現象の總称）が人間を食い殺すのだ」と教えます。

白隠は幼少のころから身体が弱く、三歳になってどうにか“たっち”ができたほどです。青年時代には一種のノイローゼにかかったり肺を患います。しかしそれに耐えて83歳の長命を保つただけに、この発言に重さを感じます。

私も、若いときからいろいろの病気をしたので、白隠禅師や、良寛さまの「病気のときには、病気になるがよろしく候」の発言に力を得ました。

良寛さまは「病気のときには、病気になりきれ、病気のときに健康時を想像す

るから苦しむのだ」と告げるのです。

いくなれば、健康時には全くわからない別の人生の深い意味が病気のときにある。それを学ぶのが病時における健康な生き方だ——です。

このことは、失意や逆境のおりでもおなじです。白隠の口跡をかりて私は、失意や逆境が人間をだめにするのでない。妄想（事実以上にオーバーに考えたり、考えなくともよいこと考える）が、人間をだめにするのだ」と申したい。

私たちは、とかく意に合わぬ人事や、職場を変えられると、イヤ気がさしたりくさったり、投げやりの気持ちがおきます。この気持ちが人間を廃品にするのです。

健康時に人間がより健康になるのではなく、病中こそ人間を健康にする場なのです。

禅語に“病中、これ山野”とあります。山野は修行の道場の代名詞です。

“逆境、これ山野”です。

私は、三たび申します。「いつ、いかなる環境でも精一杯生きるのなら、人生にむだはない」——と。